

本教材のねらい

青少年赤十字は「健康・安全」、「奉仕」、「国際理解・親善」の3つの実践目標を掲げ、「気づき、考え、実行する」の態度目標のもと、日本全国1万3,000校以上の幼稚園・保育所、小中高等学校、特別支援学校等で、300万人を超えるメンバーが様々な活動に取り組んでいます。

今回は、「世界幸福度レポート2013 (World Happiness Report 2013)」を参考に、世界の人々が大切に思っていることを知り、自分が何を大切にしているのかを考え、互いの考え方の違いを、発表し合いながら楽しんで取り組んでいけるワークシートを作成しました。

本教材を通じて、世界の国の人々に目を向け、視野を広げるとともに、自分にとっての大切なことや他者にとっての大切なことを見つめ直すことで、相手を思いやり、尊重することについて考え、行動に移していくようになることを期待します。

> 本教材の使い方(例)

本教材の裏面(こちらの面)はA4判4ページで構成されています。それぞれをコピーすれば、ワークシートと解説としてご利用いただくことができます。また、同一の内容はPDF形式のデータとして、下記ホームページに掲載しています。無料でダウンロードできますので、写真や記事を自由にご活用ください。

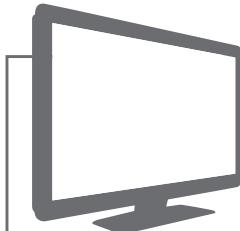
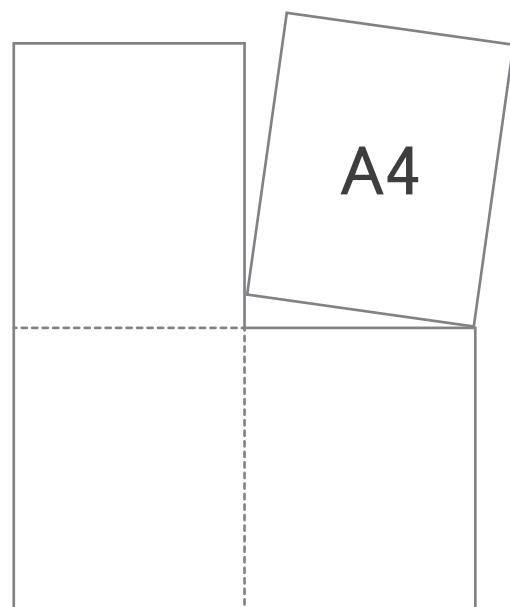
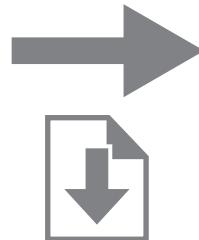


日本赤十字社ホームページ「資料で見る青少年赤十字」

<http://www.jrc.or.jp/activity/youth/document/>



分割版(A4サイズ)を
ダウンロードできます。



最寄りの日本赤十字社各都道府県支部への問い合わせは、

日本赤十字社（各都道府県名）支部



青少年赤十字機関紙(小学生号)529号(平成27年4月1日)

発行:日本赤十字社 総務局 組織推進部 青少年・ボランティア課

東京都港区芝大門1-1-3 TEL:03-3437-7082 <http://www.jrc.or.jp>



ワークシート

WORK SHEET

生きていく上でどんなことを大切に考えていますか？

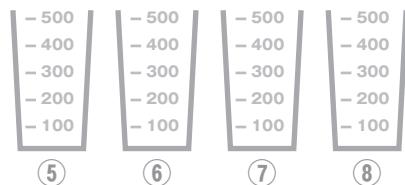
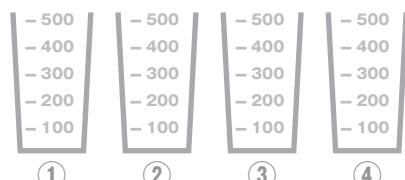
2000mlの水を8種類のコップにみんなの好きなように注いでみましょう。

Q1 2000mlの水をどう振り分けますか？

- ①おこづかい(おこづかいやお年玉が多い)
- ②勉強(勉強が得意、効率よく勉強できる)
- ③健康(病気につかかりにくく、体力がある)
- ④家族・友達(優しくて思いやりのある人が周りに多い)
- ⑤趣味(スポーツ・読書・音楽鑑賞など趣味の時間が多い)
- ⑥食べ物(おいしい食べ物を食べられる)
- ⑦学校(設備や環境が良い)
- ⑧その他(_____)



好きな項目のコップを塗ってみよう！



Q2 どのコップに最も多く水を注ぎましたか？

Q3 多く注いだ理由はなぜですか？

Q4 クラスやグループで発表し、友達の考えも聞いてみよう。

名前	最も注いだコップ	理由

3 ワークシート

WORK SHEET

人それぞれ「大切なこと」があります。

自分にとって、友達にとって「大切なこと」はそれぞれ異なることが分かりました。
 それでは、青少年赤十字メンバーのみなさんが家族や友達・知人など、他者との関わりの中で、大切にしたいと考えることは何でしょうか？その理由も考えてみましょう。

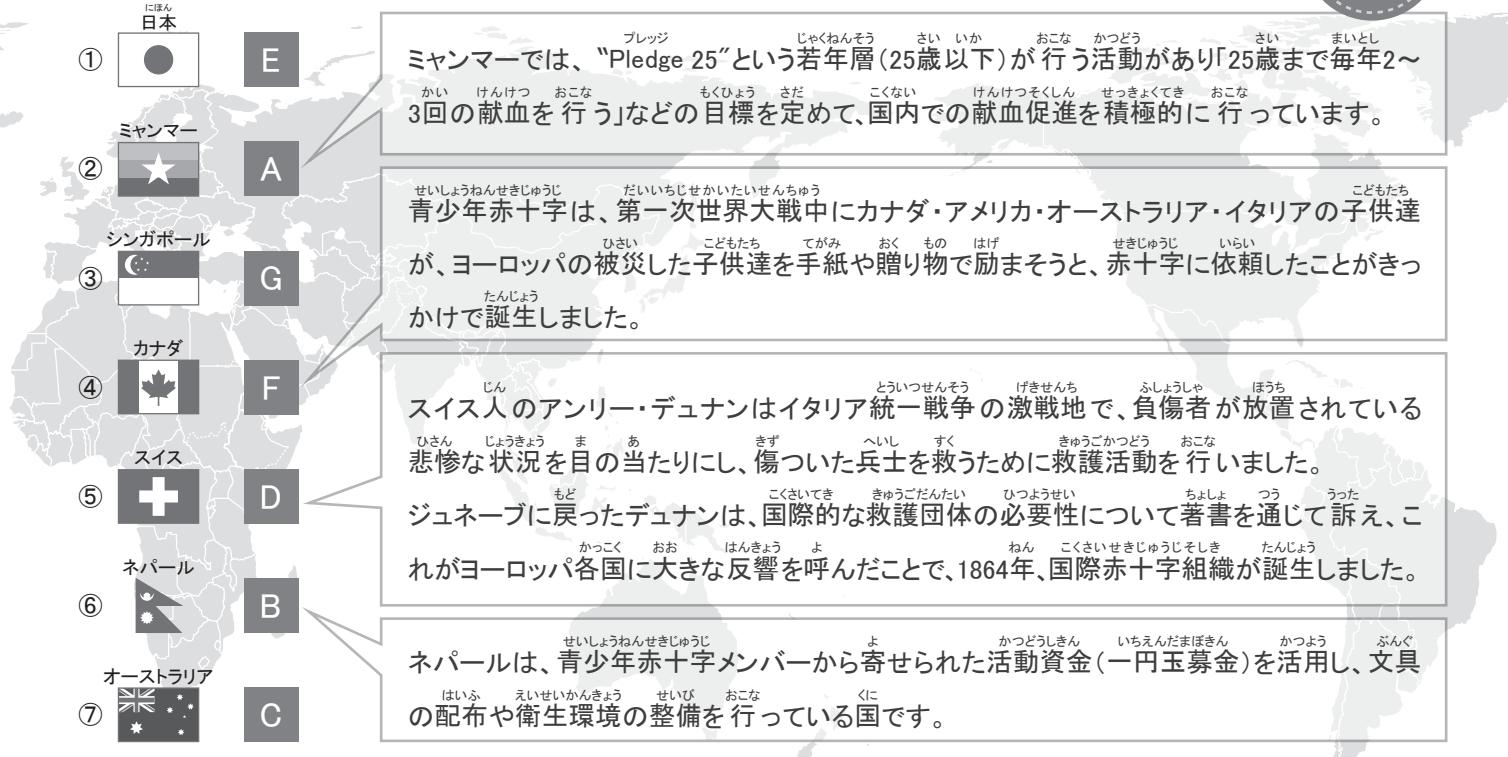
Q1 ひととの関わりの中で大切にしたいことは何ですか？

Q2 理由も考えてみよう。

かいとう かいせつ ワークシートの解答・解説

1 ワークシート

このワークシートでは、世界の様々な文化や考え方を目を向け、視野を広げましょう。
ワークシートの解答は以下になります。



世界の人々にとって「幸福」についての考え方は人それぞれ異なり、幸福の定義も異なります。このデータは、あくまで一つの例として考え方、今後の参考としてください。

2 ワークシート

他者を理解するためには、自分を見つめて、自分の気持ちを知ることがとても重要です。このワークシートでは、自分にとって「大切なこと」とは何かを考え、自分を見つめるトレーニングを行います。また、自分だけではなく他の人々にとっての「大切なこと」を知ることで、価値観は人それぞれ異なり、それが個性を形作る一つの要素であることを改めて考えていただくことを目的としています。
何気なく記入したワークシートをもう一度見直すと、今まで見えていなかった一人ひとりの個性に気がつくかもしれません。

3 ワークシート

自分が大切にしていることは、他者が大切にしていることと必ずしも同じではなく、違いがあることが分かりました。青少年赤十字メンバーとして、各メンバーが他者にとっての「大切なこと」を認め、尊重し、他者との違いを理解したうえで日々の活動に取り組むこと。相手を思いやり、自分ができることを見つめ直し、何かのため、誰かのために自分を役立てる行動にどうすれば繋げられるのかを、このワークシートを通して考えていただくことを目的としています。

参考資料

世界幸福度レポート 2013 (World Happiness Report 2013)

<http://unsdsn.org/resources/publications/world-happiness-report-2013/>
国連の「持続可能な開発ソリューション・ネットワーク (SDSN)」の支援を受け、コロンビア大学地球研究所により発表。